

普通徴収切替理由書

市区町村名	東金市	指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	人
普C	年間の給与所得が条例で定める均等割非課税基準以下の者 (年間の給与支給額が93万円以下)	人
普D	給与の支払期間が不定期である者(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)	人
普通徴収合計人数 ※総括表の普通徴収欄の人数と一致します。		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

【普通徴収切替理由書の記入提出要領】

- 1 この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 2 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。(複数の該当理由がある方については、いずれか1つに人数を記入してください。
- 3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、普通徴収切替理由書を仕切紙として普通徴収の個人別明細書の上に挿入し、総括表や特別徴収の個人別明細書と合冊して提出してください。
- 4 普Aは、受給者総人員から他市町村分を含む普B～普Fに該当する従業員数を差し引いた人数が2人以下の場合です。
当市提出分が2人以下というだけで該当はしません。
- 5 普Bは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当者などが対象となります。
eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の個人別明細書の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号(普B、普Cなど)を入力してください(この場合、普通徴収切替理由書の添付は不要です。)
- 6

《注意事項》

- ※ 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず符号を記載してください。
- ※ 普A～普Fの6項目以外が理由の普通徴収は原則認められません。
- ※ 普通徴収切替理由書がないと特別徴収対象者となる場合があります。

切り取って使用して下さい

切り取って使用して下さい

切り取って使用して下さい

切り取って使用して下さい